

授業科目名・形態	社会学	講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	渡部 高明		実務経験の有無	無	開講期	1～2年前期

【授業の主題】

社会学とはどのような学問かを理解するための講義をします。そのために、社会学の基礎理論として、個人や集団、社会の単位で人間を理解する視点を養い、関係性を分析する方法を学ぶことを主題とします。社会学の変遷のほかに、とりわけ家族社会学、地域社会学、法社会学や医療や福祉に関する社会学的分析を学びます。さらに、非行やジェンダーなど現代的問題に関しても様々な方向から考え、地域共生の実現に向けた権利・制度・政策について学びます。

【到達目標】

社会学的分析方法を養うことを目標としますが、おおむね講義形式でテキストの理解を中心におこないます。今後、看護や福祉の仕事に就いたとき、それを取り巻く環境や社会を客観的に考える力を養います。

【授業計画・授業内容】

- 第1回 社会学とは何か
- 第2回 社会システム
- 第3回 社会変動
- 第4回 人口からみた社会変動
- 第5回 法と経済と社会システム
- 第6回 生活の理解とライフスタイル
- 第7回 家族の社会学～家族の機能と役割～
- 第8回 地域の社会学～地域・組織の機能と役割～
- 第9回 社会的行為
- 第10回 社会的役割
- 第11回 社会集団と組織
- 第12回 社会的ジレンマ
- 第13回 社会問題のとらえ方
- 第14回 社会学と社会問題
- 第15回 地域共生社会と権利・制度・政策
- 第16回 試験

【授業実施方法】

基本的に講義形式で行う。パワーポイントを使用しプリントを配布する。時に資料に関するディスカッションを行う。途中で一度課題レポート提出の予定あり。

【授業準備】

講義範囲のテキストを読んできてください。

【主な関連する科目】

社会福祉概論Ⅰ 社会保障論Ⅰ

【教科書等】

新・社会福祉士養成講座『社会理論と社会システム』（中央法規）

【参考文献】

最新 介護福祉士養成講座『社会の理解』第2版 その他、授業でその都度提示する。

【成績評価方法】

1) 筆記試験 70% 2) 課題レポート・授業参加態度等 30%により総合的に評価します。

【学生へのメッセージ】

自分の置かれている状況を客観的に考えられるようにしましょう。社会に目を向けるように、日頃からニュースや新聞記事をみる習慣、聞いたことや考えたことを書き留めて置く習慣が出来ればいいと思います。